

読む人の幸せを心に願って作る

喜びの夕ネまき 新聞 No. 646

〈心が奇麗になる〉

ダスキンは、創業記念日に事務所や店舗周辺などの掃除をする行事があります。毎日掃除をしているダスキンのお店やミスタードーナツショップもありますが、この日は日頃お世話になっている地域社会に感謝の気持ちを込め、「ダスキンファミリー感謝デー」として全国各地で清掃活動を行っています。

例年は各地域で決められた場所に集合し清掃活動に参加するのですが、今回はコロナ禍のため、私は自宅周辺の掃除をしました。

ダスキんに入社するまでは掃除があまり得意ではなかったのですが、新人研修でのトイレ掃除や施設の

清掃をはじめ、社会人になってから掃除をする機会が増えました。また、掃除はゴミを拾ったり雑巾で拭いたり「奇麗にすること」が目的ですが、それだけではなく、「人の心も奇麗にする」のだと教わりました。

掃除が楽しいと思っている人は多くないかもしれませんが、また、汚れた雑巾を洗うのはおつくうになるかもしれませんが、「心が奇麗になる」と思うと、掃除も楽しめるのではないのでしょうか。

これからも掃除を通じて、心も奇麗に磨いていきたいと思っています。

株式会社ダスキン社長

山村輝治

※イラストはイメージです



神奈川県

江川せせらぎ緑道

水路の兩岸に咲く約200本の桜と約1万4千本のチューリップが競演する、春らんまんな遊歩道。



箱根内には二十を超える温泉が点在。温泉街のお土産として発展した一面も



同じ模様でも職人によって色の配置に個性が出るのだとか



「設計図はなく頭のなかで計算して柄を作る」と本間さん



種板は0.15mmの薄さで削られる



色とりどりの
木々が生む
幾何学模様の芸術

箱根寄木細工

多様な樹種が生んだ
天然のデザイン

温泉地として知られ、箱根山の豊かな自然が残る山間の街・神奈川県箱根町。この地の特性を生かした伝統工芸が、箱根寄木細工です。

その特徴は模様の精密さと多様さ。白色や黄色、赤色など30種類を超えるさまざまな色の木々を組み合わせ、幾何学模様を作り出します。豊富な樹種が生息する地だからこそ発展した伝統工芸です。

「もともとは江戸時代の末期に誕生したと言われています。」

箱根寄木細工は、まず材色や木目を生かしながら木を寄せ合わせて幾何学模様をした「種木」を作ります。そして、お盆や器などの形に合わせて種木を組み合わせ種板を作り、それを匏で薄く削り出し、木製品の外側に貼り付けていくのです。この手法を「ツク貼り」と言い、これに対して種板を削らずそのまま形作る手法を「ムク作り」と言います。

「模様の細かさにも必要な技術もツク貼りの方が圧倒的に難しい。だからこそ、薄ければ0.1ミリというほど極めて薄く削ること、少しでも多くの量を取ろうとしたのは職人の知恵ですね。」そう話しながら、本間さんは手の感覚だけで驚くほど正確に、そして次々と美しい幾何学模様を削り出していました。

受け継がれる
精密な技で
暮らしを彩る

箱根寄木細工のなかでも、国内外で人気が高いのが「秘密箱」と呼ばれる木箱で、バズルのように側面を何度かずらさなければ箱が開かない仕組みとなっています。数回で開く物から、数十回もの手順が必要な物まで仕掛けはさまざま、大人から子どもまで楽しむことが出来ることから、贈答品としても人気です。

また、箱根寄木細工の技術やその魅力を伝えるために本間さんの工房には本間寄木美術館が



美しさと緻密さを集結した「秘密箱」。写真のように箱を開くまでには何重もの仕掛けがある



木は全て染めていない天然物のみ使用される

多様な木々があったことに加え、それを生かす職人がいたこと。そして人が集まる湯治場だったこと。全てが揃ったからこそ生まれたのだと思います」と教えてくれたのは伝統工芸士の本間博丈さん。

併設されています。「もともとは父が昔の技術を習得するために集めた品々ですが、この類いまれな技術をもっと多くの人に知ってもらいたいという思いから一般向けに公開することにしたんです」と本間さん。100年以上も昔の調度品から海外に渡って独自の進化をした家具まで、箱根寄木細工の歴史とその奥深さを目の当たりにすると、思わず感嘆の声が漏れてしまいます。

また毎年正月に行われる箱根駅伝の優勝トロフィーをはじめ、公共施設や宿泊施設など、箱根の街ではさまざまな場所で箱根寄木細工があしらわれており、街の象徴として訪れる人の目を惹きつけてくれます。

色とりどりの木々を、人の知恵と技術で寄せ合わせることで、よって生まれる箱根寄木細工。自然と人々が寄り添いながら受け継がれてきた美しい幾何学模様は、今日もこの地を彩っています。



箱根寄木細工のふるさと

神奈川県足柄下郡箱根町

箱根山をはじめとする大自然に囲まれ、いくつもの温泉が点在する温泉街。古くから伝わる観光地としてはもちろん、箱根駅伝の舞台としても有名です。

台所の相談室

淡泊な味付けや、濃い味付けなど、さまざまなレシピで活躍する鶏胸肉。おいしさを引き立たせる秘訣はほんの少しの工夫にありました。

FILE 29

じっくり火を通すことで、しっとりおいしい、ごちそうに。

今回のお悩み

筋トレを始めた夫から、鶏胸肉の料理をリクエストされます。ですが、私はパサパサする胸肉より、ジューシーなもも肉派。鶏胸肉をおいしくいただくにはどうすればいいか、教えてください。（福岡県・女性）



鶏胸肉は脂身がない分、とても火通りが良い部位なので、火を通しすぎると硬くなり、パサついてしまいます。ですので、肉の厚みを均等にして、余熱で火を通すようにしています。今回ご紹介する酒蒸しにする時は、煮汁のなかで冷ましてながら余熱で火を通します。一度鶏肉からにじみ出た肉汁を冷まして、しっとりとした胸肉のおいしさが味わえますよ。

です。振り塩をして、ひきたての黒こしょうとごま油をかけるだけでも、塩と鶏肉のうまみが相まってシンプルなごちそうになります。蒸し汁は鶏肉の出汁がつまっていますので、決して捨ててしまわないように。麺のスープや野菜スープ、さらにこの出汁でごはんを炊けば、鶏飯にもなります。

ひだかずを 飛田和緒さん

料理家。1964年、東京都生まれ。独自のアイデアレシピが人気。新刊の『ごはんできたよ！ 今日、何作ろう！？ 何食べる！？ ある日の献立、つまみとおかずとごちそう、べも 一五〇品』（朝日新聞出版）をはじめ、著書多数。

ピカタや揚げ物などにする時には、繊維を断ち切るように斜めにそぎ切りすると、やわらかい肉質に。酒蒸しにする時は切らずにそのまま蒸し、加熱してから手で大きく繊維に沿って割きます。包丁で切る場合は、切れ味の良い物で切らないと、繊維が毛羽立ったような切り口になるのでご注意ください。



鶏胸肉の酒蒸し

〔材料（作りやすい分量）〕

鶏胸肉 …… 2枚400gくらい 酒 …………… 大さじ3
塩 …………… 適量 水 …………… 適量

〔作り方〕

- 1 鶏胸肉は水気をしっかりと拭き取り、余分な脂を取り除いて皮を剥がしたら、肉の厚みが均等になるように開く。
- 2 鶏胸肉の重さを量って1%の塩をなじませ、15分ほど置く。
- 3 フライパン、または浅めの鍋に②を重ねないように並べ、酒を振りかけたら、浸るくらいまで水を注ぎ入れ、ふたをして中火にかける。
- 4 沸騰してきたらあくを取り、裏返してふたをし、火を止める。
- 5 そのまま置いて、冷ましながら余熱で火を通す。

※保存する際は、煮汁ごと保存容器に入れて冷蔵庫へ。4～5日間保存可能ですが、味が落ちないよう、お早めにお召し上がりください
※蒸し汁は鶏出汁として野菜スープなどに使ってください



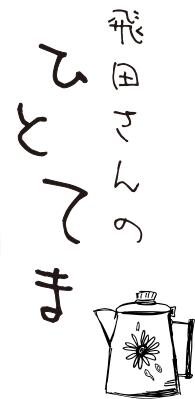
バンバンジー風アレンジ

〔材料（2人分）〕

鶏胸肉の酒蒸し …… 1枚分
きゅうり …… 1本
醤油 …… 大さじ1.5
白すりごま …… 大さじ1
白ごまペースト …… 大さじ1
酢 …… 大さじ1
砂糖 …… 小さじ2
ラー油 …… 適量
糸切り赤唐辛子 …… あれば適量

〔作り方〕

- 1 鶏胸肉の酒蒸しを手で食べやすい大きさに割く。
- 2 きゅうりを細切りにし、盛り付ける。
- 3 ①を合わせてタレを作り、①にかける。あれば糸切り赤唐辛子を散らす。



鶏胸肉の酒蒸しは、和え物にしても冷蔵庫での保存が可能です。写真はもやしのナムル（639号参照）との和え物。鶏肉が加わることで、ボリュームアップしたおかずに変身します。

酒蒸しの味付けが控えめなので、塩はもろろん、醤油、味噌など、味の組み合わせは自由自在。梅干しやキムチ、ザーサイなどの漬物との相性も抜群です。

台所のお悩み事をお寄せください。

お料理について気になることや、ちょっとした悩みを、飛田さんに相談してみませんか？
お便りをお待ちしています。
宛先は裏表紙をご覧ください。



ほほえみのひろば



うれしいビデオ通話

栃木県鹿沼市 江連 量行さん

まだ操作がおぼつかないスマートフォンに着信があり、やつの思いで電話に出ました。すると突然、画面に孫たちの顔が映し出されてびっくり！しばらく会えていなかったで、孫たちも久しぶりにじいじとばあばの顔を見て大はしゃぎでした。

5分ほどの通話でしたが、娘夫婦の気遣いで孫たちの元気な姿を見ることが出来、ひと安心しました。ですが、コロナ禍で孫のランドセル姿をまだ直接見ていないので、それは画面越しではなく、直接会って見られたらいいなと思っています。



早くコロナ禍が収束して
元気な姿に会えますように！

小さなおもだち

山口県宇部市 天野 典子さん

朝のウォーキング中に時々見かける小学生の男の子と仲良くなりました。

「おはよう」と声を掛けると、小さな声で返してくれたのが始まりです。今では好きな教科や給食の献立のこと、背負っているランドセルが重いことも知っています。

小学校の手前には急な坂道があり、その坂を男の子はスイスイ登ります。私はその速さに付いていきませんが、必ず坂の頂上で待っていてくれる優しいお子さんです。今日もまた会えるかなと、ワクワクしながらウォーキングに出かけます。



2人にとっての
大切な時間が
ずっと続きますように。

吉夢のご利益

千葉県習志野市 高柳 絵里さん

625号の「ほほえみのひろば」に「富士山の夢を見た後、良い事が続々と起こった」というお話が載っていました。実は私も、青空のなかで雪をかぶった大きな富士山をたくさんの人が眺めている夢を見たのです。「これは何か良い事が起きる！」と、宝くじを購入すると、2000円が当選。良い事とはこれだったか…と笑っていた2週間後に、なんと第二子の妊娠が発覚したのです！驚きとうれしさと、しばらくドキドキが止まりませんでした。そして、富士山の夢はやっぱり良い事が起きるんだなと改めて思いました。



素敵なご利益、
おめでとーございます！

長年のペンフレンド

富山県高岡市 山崎 恵子さん

春は区切りの季節。私も古希を迎えたタイミングで、60年近く文通をしていた方との交流に、終止符を打ちました。

病を患い、身辺の整理をと思っていた矢先、お相手からも終わりの提案があったのです。同じ年の方でしたが、想像で憧れの人のように思ったり、それぞれ地域の特産品を送り合ったり。私の住む町を電車で通過する際に、一度だけ駅で挨拶を交わしたこともありました。

「お互い希望を持って人生を楽しみましょう」と締め、ペンを置きました。ありがとう、人生を彩ってくれたペンフレンド。



交わした手紙の数々は
色あせない思い出ですね。

感謝する日

秋田県横手市 高井 綾子さん

遠くに住む息子から、電話で突然「ありがとう！」と言われました。その日は息子の誕生日。「何か荷物でも送ったっけ？」と聞くと、「誕生日は親に感謝する日でしょー」と言うのです。その言葉に今にもうれし涙がこぼれそうになり、「おめでとー」も言えずにうるうるしてしまいました。

そういえば以前にも、誕生日に送ったメールの返信に、同じような言葉を返してくれたことがあります。

今では2人の娘の父親になった息子。今度は彼が、娘たちからそんな言葉をもらえる日が来るといいなと願っています。



「ご家族の素敵な習慣として
受け継がれていくといいですね。」

ふるさとの海

大分県国東市 高木 加代子さん

私は、海辺の町の生まれです。

春のある晴れた日、ふるさとの海岸を散歩していたところ、家族と遊びに来ている小学生くらいの男の子と出会いました。その子は、波打ち際で遊びながら「ここはこの海よりもきれいだねー」と言いました。その言葉がうれしくて、ふるさとの海がもっと好きになりました。コロナ禍が収束したら、たくさんの人に来てもらいたいです。



地元の良さや美しさは
海外にも負けない魅力です！

お便り大募集！

テーマは「**おうち時間の過ごし方**」です。
趣味や日課、リフレッシュ方法など、
あなたの暮らしのアイデアをお聞かせください。



【燈々無尽】

人を責めるのではなく

誰が悪い、彼が悪い、
と言ってみたところで、
ご本人にしてみれば、
自分が一番正しいと
思っておられることでしょう。
許して下さい、とお願いをして、
他をせめたり、叱ったりするのではなく、
弱い人間同士、出来る限り、助けあい、
いたわり合ってゆきたいと
思うだけです。

ダスキン創業者 鈴木清一

愛の輪通信

ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業
第37期研修生 宮城 千恵子さん（肢体不自由）

私の経験を伝えながら、
後輩たちが一歩を踏み出す
お手伝いをしていきます！



帰国して大学を卒業後、私は今、母校で福祉実習担当として働いています。学生たちが実習を円滑に行えるように先生方と実習先をサポートするなかで、研修中に培った「相手に伝える力」が生かされていると感じます。障がいのある学生やご家族からの相談に乗ることもあり、「愛の輪の研修に行ってみたい」という学生には、私自身の経験をお話しすることもあります。



愛の輪は、日本とアジア太平洋の地域社会のリーダーを目指す障がいのある若者に、海外での研修活動を行っています。



このコーナーについては
ダスキン愛の輪基金まで。
☎ 06-6821-5270





読者の皆様から送りいただいた
素敵な1枚をご紹介します。



ピカピカのランドセル♪
福岡県北九州市 中山 順子さん



コハクチョウの羽休み
福井県あわら市 宗石 孝子さん



桜に初めてタッチ！
茨城県日立市 渡邊 匡子さん



きれいな景色にっこり♪
神奈川県中郡 百瀬 幸ナターシャさん



お花見中の海ちゃん
兵庫県姫路市 岩崎 直美さん



ツクシを見つけたよ！
大阪府大東市 永田 りつ子さん

あなたの
お便りや写真を
お寄せください。

あなたが体験したうれしかったことや、
誰かに聞いてもらいたいことなど、
身近な話題をお寄せください。
心よりお待ちしております。

送り先

〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33
株式会社ダスキン広報部
「喜びのタネまき新聞」編集室
e-mail: koho4@mail.duskin.co.jp

投稿には、お名前、ご年齢、ご職業、ご住所、お電話番号、現在ご利用のダスキンの店名をお忘れなく。

- 紙面やホームページでご紹介させていただいた原稿や写真には、ささやかなお礼品をお送り致します。
- 作品は、必ずご紹介できるとは限りません。また、作品のご返却は致しかねますのであらかじめご了承ください。
- 本号は、2022年2月に制作したものです。状況によって記載内容が変更となる場合がございます。

No.419からのバックナンバーが下記の
アドレスからご覧になれます。
<https://www.duskin.co.jp/tanemaki/>



引越しのおそうじにはダスキンモップが便利！
引越しのお手続きは、担当店・Webページ
ダスキンコンタクトセンター **0120-100100** まで



株式会社 **ダスキン**

発行・編集：広報部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報はご投稿の掲載や、今後の紙面制作に利用させていただきます。なお、お預かりした個人情報はダスキングループと加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。
個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記の株式会社ダスキン コンタクトセンターまでご連絡ください。

0120-100100 www.duskin.co.jp

61-1C 2022.04 3352000